

大会実施要項

1. 名称
第24回 ラグビーフェスタ2017 IN HACHIMANTA I
第13回 ゴールドカップ・マスターズ2017 IN HACHIMANTA I
第6回 東北クラブラグビーセブンス
2. 主催
関東ラグビーフットボール協会
3. 主管
岩手県ラグビーフットボール協会
4. 後援（予定）
八幡平市、八幡平市教育委員会、（一社）八幡平市観光協会、（一社）八幡平市体育協会、
八幡平市商工会、八幡平スポーツ誘致委員会、(株)IBC、岩手日報(株)
5. 協賛（予定）
みちのくコカ・コーラボトリング株式会社、ミズノ株式会社、
6. 期日
2017年7月15日（土）～16日（日）
7. 会場
岩手県八幡平市 八幡平市ラグビー場（4面）
8. 参加資格
 - ①2017年6月30日現在、日本ラグビーフットボール協会管下の各都道府県協会にチーム登録されたチーム（一般クラブ、社会人チーム、OBチーム、学生チーム）、及び県市区町村等の選抜チーム、並びにマスターズ（試合当日35歳以上）チーム。
 - ②コンバインドチームを編成して出場する場合には幹事チームを決め、そのチーム名で出場すること。幹事チームは出場に関する全ての責任を負う。
9. 選手資格
 - ①選手は18歳以上の者とし、高等学校在学中(定時制を含む)の参加はできない。
 - ②大会当日までに所属都道府県協会を通じて財団法人日本ラグビーフットボール協会へ「競技者個人登録」を完了していること。
 - ③日本協会制定の「日本協会規約」に反する者は出場できない。
 - ④参加選手は財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」に加入していること。
 - ⑤本大会に限り、他のチームに所属している選手を自チームで出場させることができる。
申込書の所定欄に他チーム名と競技者個人登録番号を付記すること。
 - ⑥ その他、選手資格に疑義がある場合は関東ラグビーフットボール協会に於いて裁定する。
10. 競技規則
 - ①2016-2017日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
 - ②交流試合の試合時間は30分ハーフを基本とする。
 - ③アシスタントレフリー1名とセフティーアシスタント1名を用意すること。
 - ④ジャージ、パンツ、ソックスは、チーム全員統一されたものを着用すること。
11. 対戦組み合わせ
 - ①交流試合の組み合わせは、岩手県ラグビーフットボール協会(大会実行委員会)で調整のうえ決定する。
時間、レベル等に係る希望について相談に応じるので事前にお申し出願いたい。
 - ③ 会参加申し込み後の出場辞退は一切認めない。
12. 大会参加料 （＊7月15日夕刻の代表者会議にて受付）
1チーム20,000円
セブンス大会参加チームは、10,000円

13. 大会日程

7月15日(土)

(A) 東北セブンズ大会(案) (八幡平市ラグビー場)

15:00K.O 予定.

(B) 代表者会議

代表者会議 18:10~18:25 後でご連絡します。

* 全参加チームの代表者、キャプテンは必ず出席のこと

(C) ファンクション

18:30~20:30 代表者又は選手、ご家族はご参加ください

(参加費・当日会場にて徴収) 一人4千円(宿泊しない方) * 幼児以下無料

7月16日(日)

(A) メインゲーム (八幡平市ラグビー場)

12:00K.O.

(B) ゴールドカップ・マスターズ大会 (八幡平市ラグビー場) / 20分H

12:00K.O. トーナメント方式(複数試合があります)

(C) 第6回東北セブンズ大会

9:00~

別表の「グランド割」を参照ください。

*大会日程は、部分的に変更される場合があります。

*詳細は参加申込のあったチーム宛にあらためて連絡します。

14. 宿泊及び費用

①宿泊はホテル安比グランド(担当 多田昌広さん Tel0195-73-6400、携帯090-8920-0738)
にご相談、お問合せください。
masahiro@ihr.co.jp

・「バスでの送迎も担当者 多田までお問い合わせください。」

②料金(ホテル安比の場合)

・大人10,000円(税サ込)~1泊ファンクション朝食付

・小人8,000円(税サ込)~1泊ファンクション朝食付 *小学生

* 7月15日のファンクション代と消費税も込みです。ただしアルコール類は別会計となります。

③料金【ファンクション】

・大人4,000円(宿泊しない方)

15. レフリーについて

・チームにレフリーが所属している場合は帯同レフリー制にて試合を行いますので
ご協力をお願いします。

16. 大会申込・問い合わせ先

岩手県ラグビーフットボール協会

事務所019-643-8286 (FAX兼用)

メールアドレス iwate-rugby@leaf.ocn.ne.jp

柴田 紀正 事務局長 携帯090-4835-5338

メールアドレス 同上

近藤浩之 クラブ委員長 携帯090-3365-4909

メールアドレス hirochan@isis.ocn.ne.jp

宿泊については、前記のホテル安比グランドの多田さんまでお問合せ願います。

申込期限/7月2日(日)

大会参加上の諸注意

このラグビーフェスタ2017 IN HACHIMANTAIは、多くのラグビーチームが松尾八幡平に集い、生涯スポーツとしてのラグビーを通じて親善と友好を深める趣旨で開催されています。

また、単にゲームを楽しむだけでなく、大会という機会をとらえてマナーの向上、エチケットの遵守、さらに、ラグビースピリットを遍く普及させて、クラブラグーマンの心意気を全国に示すことも大きな目標の一つとして掲げています。

以下の諸注意事項は、大会実施要項と併せて、遵守すべき最低限の基準を定めたものです。

熟読していただき、充分なる配慮をお願いします。

1. 試合方法

- (1) アシスタントレフリー1名とセーフティーアシスタント1名を用意すること。
(他クラブからのレンタル可)
- (2) 本大会に限り選手交替の人数制限は適用されない。選手の交替・入替えは、必ずレフリーの許可を得てから行なうこと。
- (3) セーフティーアシスタントは、かならず認定証を持参し、当日大会本部から貸与するビブスを着用のうえ職務を務めること。
- (4) アシスタントレフリー
はきちんとスタイルし（平服、Gパン、そうり履き等不可）必ずタッチフラッグを使用すること。

2. プレーヤーの服装

<ジャージ、パンツ、ソックス>

- (1) ジャージ、パンツ、ソックスは、チーム全員統一されたものを着用すること。
- (2) パンツのスリットライン、ソックスの折り返しに不統一のないこと。
- (3) とくに選抜チームやコンバインドチームで出場する場合も、チーム全員統一されたものを着用すること。
- (4) パンツの上にジャージを垂らさないこと。
- (5) ジャージの袖を極端たくし上げたりテープで止めたりしない。
- (6) ソックスはきちんと上げる。
- (7) ジャージに血液が付着したときは直ちに取り替える。

<パッド、肌着類>

- (1) ヘッドギア、ショルダパットは<IRBマーク>の付いたものを使用する。
 - (2) ドレスチェックは型番ではなく、<IRBマーク>の有無だけで判断を行う。
 - (3) 服装に関する協会通達を厳守すること。
 - (4) アンダーパンツ、サポーター類はパンツと同色の物を使用すること。
- 但し、白色アンダーパンツ、サポーター類は、いずれのパンツにも使用出来る。
- (5) ジャージの袖丈より長いアンダーウェアは着用できない。

<スパイク>

- (1) 取り外し式のブレードタイプ（波型）のスパイクは着用できない。
- (2) ツマ先に三日月型ストッパーのついたスパイクは禁止されている。

選手はラグーマンとしてふさわしい着こなし、ふるまいを心がけること。試合前にマッチオフィシャルがドレスチェックを行うが、服装規定に違反した選手は出場を認めず、不許可の服装で試合に出場した場合は、当該選手を退場処分とし、当該チームは主催協会規律委員会をへて処分されることを心得て下さい。

3. 競技に関して

- (1) 申し込み時点で選手登録しなかった選手は、代表者会議の席で必ず選手登録の変更・追加の手続きを行うこと。
*書式は代表者会議でお渡しします。
- (2) ハーフタイム時のプレーヤーの休息地点は、5メートルラインより内側である。水、その他の持ち込みは、世話係（各チーム4名以内）が5メートルラインより内側のプレーヤーの所に持って入ること。
- (3) チームの世話係は、レフリーへ水その他を持って行くこと。
- (4) 試合中の給水は、必ず選手がタッチサイドに来て飲むこと。世話係、観戦者は絶対にフィールド内に入らないこと。
- (5) 試合中観戦者（リザーブ、チーム関係者等）は、ゲームの推移とともにタッチサイドを移動しないこと。一定の場所にとどまって観戦し、指示の声をだしたりせず静かに観戦すること。
- (6) シンピンを受けた選手は、センターライン付近の所定の位置にとどまり、その間チームコーチ等に接触してはならない。
- (7) 芝生保全のため、キックの際には「キックティ」を使用すること。
- (8) セブンズ大会の規則は国体の規則に準じる。

4. 健康管理、その他

- (1) 大会参加に当たっては、あらかじめ健康診断を受診する等、選手の健康管理には充分配慮すること。特に、過去に脳震盪を起こしたことのある者は、必ず脳波検査、CT等の検査を受診させること。
- (2) グラウンドで明らかな頭部打撲を認め、その受傷時に応答（意識状態）の異常、あるいは、身体活動の異常が認められるものは、すべて競技規則にいう「悩んとう」に該当するものと考えて退場させる。
試合中に脳震盪で退場したプレーヤーが出た場合には、チーム責任者は所定の用紙によって報告の義務がある。
- (3) 「競技者個人登録」に漏れのないよう、事前に各都道府県協会にて手続きを済ませておくこと。
- (4) 健康保険証を必ず持参すること。
- (5) 選手の健康管理のため、無理な日程は安全対策上問題があるので、各チームとも余裕のあるスケジュールで行動すること。
- (6) 各試合の終了後は、両チームでミーティングを持ち、交歓を計って頂きたい。
- (7) 各チームはグラウンドでの応急措置が出来る最低限の救急セットを用意する